

締切日：2月16日（月） 17：00 まで

【対象者】

- ・大学院第一種奨学生で、令和7年度に貸与が終了し、現在の課程の貸与期間中に特に優れた業績を上げた学生。
- ・今年度、奨学金を辞退した学生。（休学中・退学した学生も応募可）
- ・令和6年度の返還免除内者

【申請期間と提出方法】

令和8年1月19日～令和8年2月16日（月）17：00 まで

提出先：事務部学生係④窓口

- ④ 封筒貼付用紙に記載の上、角形2号の封筒（A4用紙が入る大きさ）に入れて提出。
（糊付けはしないでください。）

【注意事項】

申請期間を過ぎた場合は、いかなる理由でも受理できません。

「短縮修了をした。」「留学中だった。」など。

今年度に奨学金を終了、辞退する学生は今回の募集にのみ、応募可能です。

来年度以降は申請できません。

【申請書の記入】

□「業績優秀者返還免除申請書」（様式1）について

記入例を参考の上、記載してください。

▶ 概要

1. 日付は申請書記載日を記入してください。
2. 学籍番号はハイフンなしで記入してください。
3. R6年度免除内定者は□を■に塗りつぶしてください。

▶ 業績

1. 各添付資料には、業績項目の番号を付してください。（右肩に記入）

ホッチキスはせずに、クリップでまとめてください。

例 1. 学位論文その他研究論文・・・・・・・・・・資料番号 1-1, 1-2, 1-3
（論文1編ごとに番号を付けてください。）

4. 著書、データベースその他の著作物・・資料番号 4-1, 4-2, 4-3

▶業績の添付資料

1. 「学位論文」の証明書類は、論文全体の写しは不要です。申請者名・作成年月及び論文タイトルが分かる部分の写し（表紙又は裏表紙）等と論文内容の概要、序論、実験内容などの内容部分（規定はありません）、結論（併せて10枚程度）を添付してください。（表紙、序論、本文（中身抜粋）、結論と概要で両面5枚程度）

「研究論文」「学会発表」の証明書類は、論文全体の写しは不要です。申請者名・作成年月・学会名および論文タイトルが分かる部分の写し（プログラムが望ましい）等と論文内容の概要（1～2枚程度）を添付してください。

口頭発表の場合は、発表者・タイトル・発表年月日・学会名がわかる写しを添付してください。

2. 「6. 授業科目の成績」は、こちらで最終成績を用意いたします。提出の必要はありません。

3. 「7. 研究又は教育に係る補助業務の実績」は、TA・RAは業績に含まれません。

4. 著書や作品などの現物の提出は必要ありません。コピーや写真等、評価されたことが分かる資料（本人の確認できる雑誌の掲載部分や賞状の写し等）を提出してください。

5. 特許やボランティア活動に係る証明書について申請者の参加が確認できない書類は不備とされます。申請者の氏名があることを確認してください。

特許・発明などは、証明書を必ず提出してください。

6. 添付書類の付箋、ホチキス止めは外してください。

7. 添付資料のコピーは、資料番号ごとに両面印刷をしてください。

※資料番号（右肩に記入）は申告調書と同じ番号にしてください。

※業績の記載は、提出日までの状況を記載してください。

例）R8年3月1日に発表があります。→提出日以降ですので、記載できません。

□令和7年度特に優れた業績による返還免除結果送付先（様式4）について

ご実家住所が便利です。

住所や電話番号に変更がある場合には、貸与終了後にスカラネット・パーソナルを通じて日本学生支援機構に届け出をしてください。